葛葉川ふるさと峡谷だより

2026年

9月号

くずは

２０２６．９．１０
発行　くずはの家
〒257-0031 秦野市曽屋 1137
℡＆FAX　0463(84)7874

今月の話題「唱歌 蟲のこゑ」

♪あ～きの夜長を鳴き通す
　ああおもしろい虫のこえ～♪

「虫のこえ」は、1910 年(明治 43 年)に尋常小学唱歌として歌われて以来、1998 年からは小学校２年生の歌唱共通教材として現在でも歌われ続けています。

この歌の２番の歌詞は、最初に発表されたものは「きりきりきりきり　きりぎりす」として、韻を踏んでいました。ところが、ここで言うキリギリスはコオロギの古い呼び名なので、1932 年(昭和７年)に「キリギリス」から「コオロギや」に改められました。その結果、歌詞が韻を踏むことは無くなり、コオロギはキリキリキリキリと鳴くことになっています。

それ以外の虫のこえは、「あれマツムシが鳴いている、チンチロ、チンチロ、チンチロリン」であったり、「あれスズムシも鳴き出した、リンリン、リンリン、リ～ンリン」であったり、クツワムシはガチャガチャと鳴くし、ウマオイはスイ～ッチョンと鳴くように、多くの人が分かるその鳴き声を表す擬声語(ぎせいご)として書かれています。

日本語はこの擬音語、擬声語、擬態語、擬情語など、物事の音や状態、気持ちを言葉の響きで表した表現(オノマトペ)が非常に多い言語です。

ところで私は、今までにキリキリキリキリと鳴くコオロギの声を聞いたことがありません。このキリキリと鳴くコオロギは、いったい何者なのでしょうか？

虫の鳴き声などを人の言葉に置き換えて書くのは非常に難しく、代表的な秋の鳴く虫であり、家の庭にも住んでいるハラオカメコオロギや、モリオカメコオロギ、ミツカドコオロギなどは、カタカナで書けばどれも、「リッ、リッ、リッ、リッ、リッ」と４～５回鳴くようにしか書けません。実際は、その鳴き方のテンポやリズムなども違っているので、区別することも可能です。最近、鳴く虫の音声データがＱＲコード化されている「鳴く虫『音声』図鑑(2020 年 4 月)」という図鑑を手に入れました。この図鑑は、鳴く虫の写真とともに鳴き声のＱＲコードが印刷されていて、それをスマートフォンで読み込むことで、鳴き声が再生される仕組みになっています。この図鑑を使って自分の耳で種類の識別を頑張っていこうと思います。近年、姿形は、写真に撮影してグーグルレンズのようなＡＩで判別することができるようになり、私も植物や昆虫などの種名を同定する際に便利に使っています。鳴き声をスマホで録音し、それをＡＩで判別して、種類が分かるようなアプリを、皆さんご存じないでしょうか？

エンマコオロギ

1932 年に２番の歌詞を変えた際、「きりきりきりきりこおろぎや」ではなく、韻を踏んで「ころころこ～ろころ こおろぎや」にしていれば、韻も踏むし、擬声語としてもよく分かる歌詩になったのにと残念でなりません。きっと、この歌詞を変えた人は鳴く虫に詳しくなかったんだろうな、と思っています。

文：くずはの広場所長　高橋孝洋

＊＊

行事報告

8/1(土)「セミの羽化観察」（21 人）

参加者の声・普段見ることが少ないセミの幼虫の姿を見ることができて感動した。翅が伸びたらその後が思ったより早かった。今度セミの抜け殻を見つけたらなにゼミか調べようと思った。セミが鳴いているときも何なのか調べたいなと思った。(子ども)
・セミの羽化を見るのは初めてでしたが、神秘的でした。子どもより親が夢中になってしまいました。(大人)

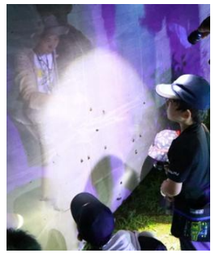
8/2(日)「クモのふしぎ大発見！～はじめてのクモ観察～」（20 人）

参加者の声　・クモがこわくなくなったし、クモのしゅるいをまなべて楽しかったです。いろいろなクモのすがみれて楽しかったです。(子ども)
・くずはの家だけで何種類もいることに驚きました。クモの巣にも様々なパターンがあることを学べて街中でクモの見方が変われる気がします。クモなりにいろいろ考えて生きる力を身に付けていてすごいと思いました。(大人)

くずはの家　行事案内

日　時	テーマ　／　講　師　　場所：くずはの広場	対象・定員	受付開始
9 月 23 日(水・祝) 10:00～14:30	**「きのこウォッチング～身近なきのこ入門～」** 井上幸子氏(神奈川キノコの会副会長)	小学生以上 20 名 小学1.2年生は保護者同伴	9 月 1 日 残りわずか
9 月 27 日(日) 9:30～11:30	**「親子で体験　魚つり」** えのきの会水辺分科会 ・くずはの広場指導員	小学 4 年生以上の親子 20 名 参加費 100 円	9 月 1 日 残りわずか
10 月 12 日(月・祝) 10:00～11:30	**「ちびっこあつまれ！～どんぐりであそぼう～」** えのきの会植物分科会 ・くずはの広場指導員	3～6 才の幼児と保護者 20 名	10 月 1 日
10 月 24 日(土) 9:30～15:00 (受付終了 14:00)	**秋のつどい 1日目～みんなで遊ぼう！～** 木の実を使った遊び、クイズラリー、 もりりんと森の音楽隊、など　協力 ：えのきの会	どなたでも ご自由に ご参加ください	当日 予約不要
10 月 25 日(日) 9:30～15:00 (受付終了 14:00)	**秋のつどい 2日目～みんなで作ろう！～** 自然素材を使ったクラフト、火おこし体験、秦野名水喫茶、 もりりんの部屋、など　　協力 ：ボランティアの会		

8/8(土)「ナイトウォッチング」（32人）



参加者の声・ムカデが木の上にいて、えものをとるとき頭をふっていてすごいと思った。(子ども)
・子どもの興奮が予想以上でした。初めての経験でとても楽しかったのだと思います。なかなか自分たちだけでは夜の虫さがしはむずかしいのでとてもありがたいです。(大人)

8/9(日)「バイオミメティクス入門～生物の知恵を学ぼう～」（24人）

参加者の声・かんきょうをたいせつにしようとおもった。せいぶつのちえをまなべてたのしかった。(子ども)
・ティラノの大たい骨とエッフェル塔はびっくりでした。そんな昔から生物の知恵を使っていること、そして有名な建造物に使われていることに驚きました。

お問い合わせは　電話・FAX・メールで
TEL&FAX　０４６３(８４)７８７４
E-mail：kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

９月の休館日
　7日、14日、24日、25日、28～30日
１０月の休館日
　5日、13日、14日、
　19日、26日

ホームページ　メールアドレス

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

くずはの家のボランティア活動

☆8 月の活動（参加者 ： 9 名）

定例会：８月は暑さ対策のため、作業はお休みにしました。会員の皆さんには、夏休み自然教室のスタッフとして、ご活躍いただきました。

花壇の会：８月の花壇の会は、夏の暑さを避けた早朝草取り大会を朝６時半から実施しました。まずはラジオ体操。普段日なたになって暑くなるところを中心に草取りをしました。気持ちよく汗をかいた後は、きれいになった花壇を眺めながら、スイカを食べてお疲れさま会。これから咲く秋の花々を迎える準備ができました。

とんぼのせせらぎ：水路ぎわの草取りとウキクサすくいを行いました。水路の水面が見えると、早速オニヤンマが来て水路上を行ったり来たりしてパトロールをしていました。オオシオカラトンボ、クロスジギンヤンマのヤゴも見られました。

☆これからの活動

定例会 ： 9/17(木)、10/4(日)、10/15(木)
花壇の会 ： 10/2(金)
とんぼのせせらぎ ： ９月はお休みです

セブン-イレブン記念財団

くずはの広場観察路マップ

2026年8月31日調べ

①～⑬には観察板があります。
回ってみましょう！

凡　例
△　つぼみ
▲　咲き始め
○　開花
◎　満開
●　咲き終わり
◇　実
◆　熟した実

ほたるの里
ミゾホオズキ○
◇オニマタタビ
葛葉川
キササゲ◇
○シナダレスズメガヤ
○エゴマ
○ソクズ
ベニバナボロギク○
○オオアレチノギク
ハンゲショウ◇
○ジュズダマ
フジバカマ△
○イヌゴマ
◇ハラン
◇スズメウリ
◆アレチギシギシ
ヤマトリカブト△
⑩
○イヌガラシ
◇アマチャヅル
◎クズ
○カナムグラ
ハンノキ◇
ネズミモチ◇
○ケチヂミザサ
○ヒヨドリジョウゴ
○コバノカモメヅル
◇アブラチャン
△アキノノゲシ
オオバノヤエムグラ○
○クワクサ ○キンミズヒキ
ママコノシリヌグイ○
○ハダカホオズキ ○アキカラマツ △トダシバ ○エノキグサ
ほたるの道
ミツバ◇
◇トウネズミモチ
○ススキ
○ヒメジョオン
ガマズミ◇
ノコンギク○
◇タイサンボク
ハキダメギク○
△ヨモギ
○シンテッポウユリ
ミズヒキ◇
⑨
○ハシカグサ
くすのき広場
△コブシ
◇ノブドウ
◆ヤマボウシ
○ムラサキツメクサ
○オトコエシ○ヒメクグ
○シロツメクサ
◎センニンソウ
○ナンバンギセル
ゲンノショウコ○
○シュロソウ
⑦
キバナアキギリ△
○クサギ
△ノダケ
○シマスズメノヒエ
コアカソ○
△ヒカゲイノコヅチ
◇クスノキ
○ヤハズソウ
ハコネウツギ◇
フサザクラ◇
ギンミズヒキ○
○ヌスビトハギ
メヒシバ○
⑧
△ミツマタ
アキノエノコログサ◇
コニシキソウ○
○ザクロソウ
○カリガネソウ
ハナタデ○
コヤブタバコ○
アメリカタカサブロウ○
ヨウシュヤマゴボウ○
ヤブタバコ○
△シモバシラ
ヤブミョウガ○
ツユクサ◇
○コミカンソウ○
◇コバギボウシ
オオイヌホオズキ○
○タニウツギ◇
くずはの家
クルマバザクロソウ○
（6・7月号でイヌホオズキとしましたが訂正します）
ボダイジュ◇
ヒオウギ◇
○シュウカイドウ
オオオナモミ△
オヒシバ○
◇ネムノキ
キリ△◇
トウバナ○
トキンソウ○
◇エノキ
①
③
キツリフネ○
クサボケ◇
スイフヨウ△
◆ハクウンボク
◇ヤマブキ
◇キチジョウソウ
アキメヒシバ◇
コメヒシバ◇
でんじそう
②
◇ユズリハ
カワラケツメイ○
◇ユズ
ソシンロウバイ◇
◆コムラサキ
ムクロジ◇
ニシキギ◇
ナガバハエドクソウ○
サンザシ◇
ハナユズ◇
○ホトトギス（園芸）
◇ウツギ
◇ナンキンハゼ
モクゲンジ◆
○ヤマノイモ
△カラスウリ
◇アオギリ
駐車場
ホドイモ◎
タチツボスミレ◆
◇アワブキ
カラタネオガタマ◇
◇オオバコ
サンシュユ◇
◇ツノハシバミ
◆サンショウ
カラスザンショウ◇
サルトリイバラ◇
オオバウマノスズクサ◇
◇カキノキ
◇ゴンズイ
くずはのつり橋
⑥
●オニドコロ
◇クマノミズキ
◇ケヤキ
◇エンコウカエデ
◇アラカシ
◇カシワ
▲イヌコウジュ
◇クヌギ
◇ヒサカキ
◇サカキ
ヒメキンミズヒキ◎
◇マルバウツギ
◆アオハダ
ミズナラ◇
ドクダミ◇
どんぐり山
◆トウカエデ
○キツネノマゴ
◆アカシデ
◇アカマツ
◆ミズキ
◇サルナシ
△ミカエリソウ
イヌガヤ◇
◇ヒノキ
アマドコロ◇
オオモミジ◇
◇コナラ
◆キツネガヤ
◇リョウブ
◇サラサウツギ
◇ミズタマソウ
○コナスビ ○モミジガサ アカショウマ◇
◆コムラサキ
ナガバハエドクソウ◇
ハナユズ◇
○ホトトギス（園芸）
○ヤマノイモ
△カラスウリ
◇キヅタ
◇ツリバナ
◇イヌシデ
ツマグロスケバ
マエグロハネナガウンカ
タテスジグンバイウンカ
◇ダイコンソウ
コウヤマキ◇
イロハモミジ◇
アカメガシワ◆
◇センダン ◇スギ
◇ウラゲエンコウカエデ
◇テイカカズラ
エゴノキ◆
うぐいすの道
◇ナンテン
△ヤブマメ
○エゾタチカタバミ
けやきの道
◇センリョウ
◎ハグロソウ
◇チャ
ネコハギ○
アブラシバ◆
◆タケニグサ
オニグルミ◆
⑪
⑫
フタリシズカ◇
ヤブニッケイ◇
◇イボタノキ
⑬
シュンラン◇
シュロ◇
◇ケンポナシ
◆ギンレイカ
◇ウバユリ
キハギ○
◆ロウバイ
△オケラ
○クサノオウ
コウヤボウキ○
○サジガンクビソウ
△アキノキリンソウ
アメリカ○
イヌホオズキ
◇ヤマコウバシ
○ペラペラヨメナ
◇エビヅル
△ヌルデ
◇ツルマサキ
川原　△ツルヨシ　○アカジソ
▲ヒガンバナ　○ダンドボロギク
○ヒメムカシヨモギ
◇ヤマカモジグサ
◇スイカズラ
◇ヤブツバキ
○カタバミ
金昆羅宮
◇アオイスミレ
△サラシナショウマ
○クサコアカソ
◇アオキ
◇ヤマハゼ
◆ヒヨドリバナ
◇チドメグサ
○コヒルガオ
◇レッドロビン
◇イチヤクソウ
△キッコウハグマ
○ヤブラン
◇タマアジサイ
○トキリマメ
◆ホウチャクソウ
◇アキノタムラソウ
◇ヤブコウジ
◇ムクノキ
◆サワラ
△シロダモ
イヌトウバナ○
◇ミツデカエデ
○ツルボ
◇キツネノカミソリ
◆クマシデ ヤマツツジ◇
ヤマハギ○
ウリクサ○
アオツヅラフジ◇
ヘクソカズラ○
マツカゼソウ○
フッキソウ△
ミツバウツギ◇
ムラサキシキブ◇
◇カヤ
イヌショウマ△
ヤマユリ◇
⑤
ヤマホトトギス△
ヤブマオ△
◇ヒサカキ
◇サカキ
◇ツルボ
◇アオイスミレ
△サラシナショウマ
◆クマシデ ヤマツツジ◇
○クサコアカソ
◇アオキ
◇ヤマハゼ
◆ヒヨドリバナ
◇チドメグサ
○コヒルガオ
◇レッドロビン
◇イチヤクソウ
△キッコウハグマ
○ヤブラン
◇タマアジサイ
○トキリマメ
◆ホウチャクソウ
◇アキノタムラソウ
◇ヤブコウジ
④
ツノトンボ

8月の野鳥

（8 月 1 日～8 月 31 日調べ）

1、キジバト
2、アオサギ
3、ヒメアマツバメ
4、イソシギ
5、ハイタカ
6、カワセミ
7、コゲラ
8、アオゲラ
9、リュウキュウサンショウクイ
10、オナガ
11、ハシボソガラス
12、ハシブトガラス
13、ヤマガラ
14、シジュウカラ
15、ツバメ
16、ヒヨドリ
17、ウグイス
18、エナガ
19、メジロ
20、ムクドリ
21、エゾビタキ
22、キビタキ
23、キセキレイ
24、セグロセキレイ
25、イカル
26、コジュケイ
27、ガビチョウ

ピックアップ

8月の昆虫

（8 月 1 日～8 月 31 日調べ）

カブトムシの仲間
カブトムシ
ノコギリクワガタ
コクワガタ
クロカナブン
キマワリ
ユミアシゴミムシダマシ
ヤマトタマムシ
ナガゴマフカミキリ
ウスバカミキリ
アカアシオオアオカミキリ
ナミテントウ
ニジュウヤホシテントウ
コフキゾウムシ
トウキョウヒメハンミョウ

チョウ・ガの仲間
クロアゲハ
モンキアゲハ
ナガサキアゲハ
アオスジアゲハ
アカボシゴマダラ
サトキマダラヒカゲ
クロコノマチョウ
ヒカゲチョウ
アゲハモドキ
ヒメウラナミジャノメ
ヒメジャノメ
キシタバ
ハグルマトモエ
オオウンモンクチバ
カノコガ
マドガ

カメムシの仲間
ニイニイゼミ
ミンミンゼミ
アブラゼミ
ツクツクボウシ
ヒグラシ
クマゼミ
ブチヒゲカメムシ
ハサミツノカメムシ
ヨコヅノツチカメムシ
タデマルカメムシ

バッタの仲間
トゲナナフシ
オオカマキリ
ムネアカ
ハラビロカマキリ
ショウリョウバッタ
ハヤシノウマオイ
クマスズムシ
コロギス
アオマツムシ

トンボの仲間
オニヤンマ
ヤブヤンマ
シオカラトンボ
オオシオカラトンボ
マユタテアカネ
ミヤマアカネ
ミヤマカワトンボ
ハグロトンボ

その他の仲間
ツマアカクモバチ
クロアナバチ
ツノトンボ

くずはの広場トピックス

ツノトンボの幼虫孵化…8月5日
宇宙人のような触角のツノトンボ。トンボのようですが、ウスバカゲロウに近い仲間です。トダシバの葉の先に卵を産み、アリジゴクのような大あごを持ったかっこいい幼虫が孵化しました。

ナイトウォッチング開催…8月8日
昨年、雨で中止となったナイトウォッチングが、今年は無事に開催。夜の森では、カブトムシやクワガタのようなかっこいい虫だけでなく、ムカデやゲジなどたくさんの生き物が暗闇で食う食われるの戦いをくり広げていました。他にも、ブラックライトを当てると黄緑色に光る不思議な花やヤスデ、神秘的なセミの羽化、ライトトラップにはたくさんの甲虫類など、夜ならではの楽しい見どころがいっぱいでした。